

**専門的知識の習得促進と実践力の向上を目指した施策**

執行額：4,400,272 円 (2021 年度 4,237,903 円)

使途：受験料支援、講師謝礼、教材購入費

企画・内容：①心理系学生に対するデータサイエンス教育の取組

②対人スキルアッププログラム

③GTECAcademic4 技能テスト

④前期課程コア科目「心理プラス com」PBL 教育力強化

成果：

- ・①は、学生・院生を対象に、基礎的な内容の理解を固め、高度なデータの解析手法を身につけることを目的に、データサイエンスについて 4 回の特別講義・実習、TA による統計サポート（統計学習の支援）を実施。受講後アンケートでは大半が、学習意欲が高まったと回答した。
- ・②は、院生を対象に正課で学んだ内容を補強する「心理テスト体験」「心理テストのバッテリーについて学ぶセミナー」「描画テストと表現療法を学ぶセミナー」を開催。事後のアンケート等からもより深い知識の定着が見られ、効果のある取り組みとして好評だった。
- ・③は、学部独自に英語 4 技能オンラインテストを導入し、その受験料を支援。学部が重視している英語での発信力（スピーキング、ライティング）が高い水準にあることが確認された。
- ・④は、研究科の領域横断コア科目「心理プラス com」、「社会の中の人間科学」、「心理実践実習」に心理学をコアとする人間科学に関わる研究領域専門家を招き、話題提供や受講者との意見交換を通し、援助専門職に求められる基盤づくりを促進した。話題提供の受講生たちへのインパクトは大きく、講義レポートなどに反映された。

**学習活動を支援する施策**

執行額：6,877,448 円 (2021 年度 8,209,145 円)

使途：ES・TA 謝金

企画・内容：⑤ES・TA 予算

⑥アカデミック・ライティングサポート

成果：

- ・⑤は、対面とオンラインを活用した新たな形態の授業運営の中で生まれた学生・教員の様々な支援ニーズに対して、円滑な授業運営を進めるため、2022 年度は ES 32 名、TA 43 名を配置（複数科目担当も含む）。コロナ禍での海外実習科目の安定的な授業運営にも TA が貢献した。
- ・⑥は、学部教学の中で求められるアカデミックなライティング力の向上を目指し、2022 年度は院生 8 名体制での対面・Zoom でのライティング支援、「リテラシー入門」での 1 回生 274 名の添削を行った。受講生からは添削指導は有意義だったとの回答を得ている。

### キャリア形成を支援する施策

執行額：287,163円（2021年度116,999円）

使途：講師料（謝礼・交通費）、受験料補助

企画・内容：⑦キャリア科目「社会の中の心理学」と総合心理学部アドバイザーボード

⑧国家資格公認心理師資格取得支援講座

成果：

- ・⑦は、進路選択への包括的アドバイス、社会状況の変化を踏まえた進路選択の支援を行うため、卒業生、教員を中心としたアドバイザーボードを設置し、主に学部1回生を対象にした「社会の中の心理学」において、心理学を学んだ様々なゲストを招聘し、自身のキャリアや人生などについて語ってもらい、学生が将来を考える契機としている。
- ・⑧は、公認心理師資格試験にむけた講座と学習のフィードバックを行い、院生の目標実現をサポートした。

### 地域・社会との連携を通じた学びを促進する施策

執行額：875,813円（2021年度759,518円）

使途：施設使用料

企画・内容：⑨R コミュニティサイコロジスト育成と安心な暮らしを支える「ぶらっとホーム」

活動のための地域連携

成果：

- ・⑨は、コロナ禍においても学生・院生と地域住民の交流の場としてのコミュニティカフェを定期的に開催し、有識者をゲストスピーカーとして招き、学生と地域のつながりを検討するワークショップを開催するなどの成果をあげている。

### 研究力の向上を目指した施策

執行額：4,250,800円（2021年度1,043,678円）

使途：講師招聘費、委託費

企画・内容：⑩質的研究法講座

⑪研究倫理審査申請システムの開発

成果：

- ・⑩は、10月中旬から、昼休みでのオンライン講義（6回）とオンデマンド講義（6回）の12講座を整備し、11月からは学部・研究科内でアーカイブとして配信した。さらに12月から年度末までの期間には全学に対して講座を配信・提供した。
- ・⑪は、学生・院生の卒業論文や修士論文で人を対象とする研究を実施する際、その内容の適否等を審査する独自の研究倫理審査委員会を設置している。倫理審査の精緻化・迅速化を進めるため、2021年度から申請業務の電子化に取り組み、2022年度にシステム運用を開始した。

以上